

最新がん治療法紹介

徳大病院フォーラム 健康長寿の秘訣も

専門医が最先端医療を紹介する「徳島大学病院フォーラム2019春」(同病院主催、徳島新聞社共催)が3日、徳島市の徳島大蔵本キャンパス大塚講堂であり、約450人が健康長寿の秘訣や最新のがん治療を学んだ。

同病院医師や看護師ら7人が講演。永廣信治病院長(脳神経外科)は、健康上の問題がなく日常生活できる「健康寿命」は、女性で12年、男性では9年も平均寿命より短いと指摘した。その上で「人生100年時代。健康で充実した暮らし

を送るには生涯を通じ「切だ」と述べた。て学び、働く姿勢が大がん診療連携センタ

「長の滝沢宏光医師(呼吸器外科)は、肺がんなどを治療するロボット支援手術について紹介。従来の手術より傷口が小さく、患者の負担軽減につながると説明した。(山口和也)